

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：2026年4月4日

事業所名：放課後等デイサービス どれみGrow

対象人数（保護者）38人 回答者数 26人 回収 68.4%

	チェック項目	はい			どちらとも いえない			いいえ			ご意見	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	4									
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1									
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	2						特性や状況にあわせて空間を使用していると思います。		今後も、お子さまの特性や状況に合わせた空間の使い方を工夫し、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	2									
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	1						専門性の高い職員が多く、どの方も熱意をもって接していただいていると思います。 細やかな支援だと感じます。		温かいおこぼをいただき、ありがとうございます。引き続き、お子さまの特性に合わせた支援を行いながら、一人ひとりに寄り添った丁寧な関わりを大切にまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	1									
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	26							毎回、とても的確でわかりやすい計画が作成されています。 連絡が密なので助かります。		ありがとうございます。引き続き、ニーズや課題の把握に努めながら、わかりやすい計画作成と丁寧な連絡を大切にまいります。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1						その時の子供に合わせた支援が受けられていると感じています。		引き続き、お子さま一人ひとりの状況に合わせた支援内容を大切に、柔軟に対応してまいります。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26										
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	3						とても工夫されているため、子どもの経験値の高まりを感じ、それに伴った成長が見られています。 様々なイベントがあり、子供自身も楽しみにしています。		そのように感じていただけて、大変嬉しく思います。活動内容が固定化しないよう、内容の見直しや工夫に努めてまいります。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	15	3	1				ないと思いますし、機会を特に望んでいないので、現状で良いと思っています。		ご意見ありがとうございます。地域の子供たちと関わる機会を作ってはいませんが、公園へ行ったり、お出かけをした際に自然と他のこどもと接する機会がありました。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	1						とても丁寧です。		温かいおこぼをいただき、ありがとうございます。丁寧さを重視するあまり、説明が長くなってしまうこともあります。今後は、わかりやすく、かつ簡潔にお伝えできるよう努めてまいります。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26										
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	3									
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25		1						とても理解できます。		これからも保護者の皆さまと日々の様子をしっかりと共有しながら、お子さまの健康や成長と一緒に見守ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26								いつも様子を聞いていただきありがとうございます。 専門的視点でのアドバイスがあることは、親としてもとても支えになっています。		少しのアドバイスが保護者様の支えになるのであれば、私たちも大変励みになります。これからも日々の様子を丁寧にお伺いしながら、保護者様の支えとなるよう努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	2							とても共感的に受け止めていただき、その上でのアドバイスをいただけるので安心してお話しすることができます。		そのように感じていただけて私たちも安心しました。これからも共感を大切にしながら、一人ひとりに合った支援を丁寧に行ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	8	2						きょうだいへの支援についてはわかりませんが、保護者に関する限りはあります		兄弟同士の交流の機会は設けてはいますが、茶話会を通じて保護者様同士の交流の場を提供しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	4									
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	3							とても思います。		至らない点も多い中でのご評価、ありがとうございます。今後もお子さまやご家庭との意思疎通を大切に、丁寧に情報をお伝えしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1							丁寧に教えていただき、いつも楽しみにしています。		ありがとうございます。今後も、わかりやすく丁寧な情報発信を心がけてまいります。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1										
非 常 時 等	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	1				1		わかりません		いずれのマニュアルも完備しています。マニュアルは玄関にあり、いつでもご覧いただけるようになっております。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	5	1		1			わかりません		5月と10月の土曜日にお子さまたちと一緒に避難訓練を行っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見	ご意見を踏まえた対応
の 対 応	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	3				
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	2				
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	22	4				
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	7	1			多くのお子さまが通所を楽しみにしてくださっていることがわかり、大変嬉しく思います。一方で、行きたくないと感じるお子さまもいますので、今後も一人ひとりの気持ちに寄り添える支援を心がけてまいります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	24	2		職員皆さんが、子どもの成長を願ってくれていることを、いつも感じています。 なかなか直接お会いすることができない方もいらっしゃると思いますので、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。 かなり満足しています。	今回ご回答いただいた、保護者様からの感謝のおことは、率直なご意見は、職員一人ひとりの胸にしっかりと届き、日々の支援の大きな励みになると共に、私たちの姿勢を振り返る大切な機会にもなりました。これからも、お子さま一人ひとりの成長を願い、よりよい支援を提供できるよう、気を引き締めて努めてまいります。今後ともどうぞよろしく願っています。	

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、

生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。